

< 精神科 >

A.一般目標

背景として以下の4点がある。

社会と関連した精神的、精神科的疾患や問題が存在し増加していることを知ること

身体疾患に伴う精神科的問題に対応できること

身体的、心理的、社会的、倫理的見方ができること

医師 - 患者関係、医師—家族関係、医師 - 他の医療スタッフとの関係の樹立と維持すること

これを踏まえた上で目標を挙げる。

#1. プライマリー・ケアに求められる、精神症状の診断と治療技術を身につける。

精神症状の評価と鑑別診断技術を身につける。

精神症状への治療技術（薬物療法・心理的介入方法など）を身につける。

#2. 身体疾患を有する患者の精神症状の評価と治療技術を身につける。

対応困難患者の心理・行動理解のための知識と技術を身につける。

精神症状の評価と治療技術（薬物療法・心理的介入方法など）を身につける。

コンサルテーション・リエゾン精神医学の技術を身につける。

緩和ケアの技術を身につける。

#3. 医療コミュニケーション技術を身につける。

初回面接のための技術を身につける。

インフォームド・コンセントに必要なコミュニケーションの技術を身につける。

患者・家族の心理理解のための技術を身につける。

メンタルヘルス・ケアの技術を身につける。

#4. チーム医療に必要な技術を身につける。

チーム医療モデルを理解する。

他職種との連携のための技術を身につける。

病診（病院と診療所）連携・病病（病院と病院）連携を理解する。

#5. 精神科リハビリテーションや地域支援体制を理解する。（クルズスのみ）

精神科デイケア（ナイトケア・デイナイトケアを含む）を理解する。

訪問看護・訪問診療を理解する。

社会復帰施設・居宅生活支援事業を理解し、社会資源を活用する技術を身につける。

地域リハビリテーション（共同作業所、小規模授産施設）の仕組みを理解し、医療と福祉

サービスを一体的に提供する技術を身につける。

保健所の精神保健活動を理解する。

B.行動目標、方法および評価

行動目標		研修方法	評価方法
身体診察法	精神面の診察ができ、記載できる。	実習	観察
基本的な臨床検査	頭部 CT	実習	観察
	MRI 検査	実習	観察
	核医学検査（SPECT）	実習	観察
	神経生理学的検査（脳波など）	実習	観察
	各種心理テストの実施とその解釈	実習、講義	観察
基本的手技	基本的な面接法を学ぶ	シミュレーション	観察
	精神症状の捉え方の基本を身につける	実習、講義	観察
	患者、家族に対して適切なインフォームド・コンセントを得られるようにする	実習、講義	観察
	チーム医療について学ぶ	実習、講義	観察
基本的治療法	向精神薬療法やその他の身体療法の適応を決定し指示できる	実習	観察
	簡単な精神療法の技法を学ぶ	実習	観察
頻度・緊急度の高い症状	意識障害	実習	観察
	精神科領域における救急 興奮、昏迷、自殺企図など	実習	観察
	☐ 不眠	実習	レポート
	けいれん発作	実習	観察
	不安・抑うつ	実習	観察
	幻覚・妄想	実習	観察
経験すべき疾患	☐ 症状精神病（せん妄）	実習	観察
	☐ 痴呆（脳血管性痴呆を含む）	実習	観察
	☐ アルコール依存症	実習	観察
	☐ 気分障害（うつ病、躁うつ病）	実習	観察
	☐ 統合失調症（精神分裂病）	実習	観察
	☐ 不安障害（パニック症候群）	実習	観察
	☐ 身体表現性障害、ストレス関連障害	実習	観察
特定の医療現場	精神症状の捉え方の基本を身につける	実習	観察
	緩和・終末期医療に参加できる	実習	観察
	地域保健・医療を経験する	実習	観察
	デイケアなどの社会復帰や地域支援体制を理解する	実習	観察

< 精神科研修スケジュール >

1. 1ヶ月間の研修を研修管理病院（トヨタ記念病院）と研修協力施設（仁大病院）の組み合わせで行う

研修の内容

研修は、単独型病院と研修協力施設の組み合わせで行うこととし、前半2週間は単独型病院、後半2週間は研修協力施設とする。

● 前半1週間（単独型病院）の研修内容

1. 毎日の午前

外来の新患の予診と陪診

* 研修の一般目標 #1: プライマリー・ケアに求められる、精神症状の診断と治療技術を身につける。

* 研修の一般目標 #3: 医療コミュニケーション技術を身につける。

2. 毎日の午後

他科病棟での研修：指導医の指導・教育のもとで、精神症状を合併する身体疾患患者への対応（コンサルテーション・リエゾン活動）と治療に当たる。

* 研修の一般目標 #2: 医療コミュニケーション技術を身につける。

* チーム医療に必要な技術を身につける。

● 後半3週間の研修協力施設の研修内容

1. 毎日の午前

外来の新患の予診と陪診

* 研修の一般目標 #1: プライマリー・ケアに求められる、精神症状の診断と治療技術を身につける。

* 研修の一般目標 #3: 医療コミュニケーション技術を身につける。

2. 毎日の午後

精神科病棟および社会復帰施設での研修：指導医の指導・教育のもとで、指導医とともに、精神疾患患者の治療および社会復帰活動に当たる。

チーム（看護師，作業療法士，臨床心理技術者，精神保健福祉士，薬剤師，管理栄養士等）ミーティングへ参加する。

地域支援システムの学習（保健所・児相・介護老人保健施設・介護老人福祉施設等訪問）クルズスを受ける。

- ・統合失調症（精神分裂病）とその治療
- ・躁うつ病とその治療
- ・痴呆とその治療
- ・アルコール依存症とその治療
- ・精神保健福祉法
- ・地域支援体制・病診連携 など

< トヨタ記念病院精神科 > 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
本日の担当医	A	B	B / C	A	A / D
9:00 ~ 13:00	外来新患の予診	外来新患の予診	外来新患の予診	外来新患の予診	外来新患の予診
昼休み					
14:00 ~	外来新患の予診 病棟往診	外来新患の予診 病棟往診	外来新患の予診 病棟往診	外来新患の予診 病棟往診	外来新患の予診 病棟往診

付記

- ☐ 外来は再診患者の場合、可能な場合診察に付く。
- ☐ 病棟往診は、C , D 医師に付く。